

えんちょうだより

2024.11.29 西郡そよかぜこども園
園長 上田 愛

園庭の木々の葉も赤や黄色に色づいたと思えば、あっという間に散り、すっかり冬の装いになりました。短い秋を存分に楽しめるように散歩の時にはみんなで秋探しをし、拾った葉や枝、木の実を使ってケーキ作りをしたり、リースを作ったりと秋を満喫しています。

○●○夢にむかって○●○

畑のスナップエンドウのツルが伸びてきたので、支柱をたて間引きをしました。そこへ3歳のA君がやってきました。「園長先生何やってるの〜?」「スナップエンドウさんの背が伸びてきたから倒れないようにしているのよ〜」と伝えると目を大きく開けて「これぐらい大きくなる? (自分の手を水平に伸ばして)」

「どうかな〜? A君の背より大きくなって、園長先生の背より大きくなって、お空まで大きくなったらどうしよう🐞」と答えると、クッと口角をあげて「大丈夫! 僕大きくなったらバズライトイヤーになるから空とべるからな。園長先生の分もとってきてあげる」とA君。その後何やらジャンプをし始めました。「どうしてジャンプしてるの?」と聞くと「ジャンプの練習しとかなあかんかったわ」としばらくジャンプを続けていました。(なるほど〜高く飛ぶ=ジャンプなのね) イメージをもち、なりたいものに近づくために今できることは“ジャンプだ!”と自分で考え一生懸命ジャンプしている姿を見て、いつまでも夢を持ち続け、それに向かう方法を自分で考えられる人になってほしいと思った上田なのでした。(夢は成長とともにかわります。今の可愛い夢も大切にしたいものです)

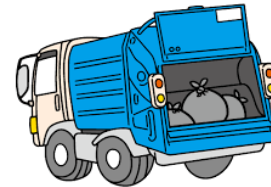


～ながちゃん春までおやすみ～

寒くなってきて体が動かなくなってきたわ。美味しいミミズのご飯たくさんありがと。5歳さん、いつもお家をきれいにしてくれてありがと。暖くなるまで「お・や・す・み」
～みんなのアイドル 亀のながちゃんより～

◇◇◇パッカー車が4年ぶり?に来園◇◇◇

子供達が大好きなパッカー君が園にきてくれ、子供達は大喜び♡コロナ禍で4年間中止となっていたこの取り組みが再開したことを嬉しく思います。



初めに遊戯室で大きなパッカー君の紙芝居をみました。紙芝居のパッカー君はゴミがいっぱいで「お腹が痛いよ〜(´;ω;)ウゥ…」と泣いています。普通ゴミだけでなく、ペットボトルも新聞紙も耳のとれたくまちゃんのぬいぐるみも、たくさんのゴミがパッカー君のお腹に入っていて今にもパンクしそう。そこで町みんながゴミを分別すると…なんとゴミが減り、パッカー君も元気になるというお話でした。

そこへ、環境事業課のお兄さんがパッカー君に扮して登場! みんな立ち上がり大興奮! 「みんなも分別って知ってるかい?」ゴミ袋に入っている缶ジュースのゴミを見ると、さすが5歳さん「缶は青の袋やで〜」。ペットボトルを見るだけで「それはピンク!」と答えていました。ちゃんとお家でも見ているんですね。他にも玉ねぎやにんじんなどのゴミもあり、環境事業課のお兄さんたちから「なんでも残さず食べることもゴミを減らすことになるんだよ」と教えてもらいました。

その後は園庭に出て、実際にパッカー君の動く所を見せてもらいました。ペットボトルの入った袋がどんどんパッカー君のお腹に入っていく所を見て「おー!! すごい」と大興奮の子供達でした。

自分達にできることからやっていこうと、「残さず食べる〜!!」と給食をもりもり食べる姿も見られました。

子供達が大きくなった頃、少しでも温暖化をとめることができればいいですね。

☆☆☆お願い☆☆☆

☆お迎えに遅れる場合は、園の方まで連絡をお願いします。またお迎えの方が変更になる場合も必ずお知らせください。

☆園内に子供達がくつろげるスペースを作りたいと考えています。そこで、いらなくなったクッションや小さい机(折り畳めるものが嬉しいです) ジョイントマット、カーテンなど園でリサイクルできそうな物があれば、お願いします。(大きさや物によっては受けとれない場合もございますので事前に職員室までお知らせください)

お忙しい中、個人懇談への参加や自由参観への参加、
ありがとうございました。